

## 大学からのニュース

### 横浜国立大学シンボルマークを制定!!

本学の関係者皆が待ち望んだシンボルマークがようやく制定されましたことを、同窓生の皆様にご報告いたします（商標登録第 5058577 号）。

国際みなと都市横浜，そこに吹く自由な風，あふれる進取の気性，世界に開かれた窓。この横浜で生まれ育った本学は、「実践性」、「先進性」、「開放性」、「国際性」を建学以来培われた精神として掲げ、自由な学風を誇りとしてきました。今回制定されたシンボルマークは、この横浜国立大学らしさ (University Identity: UI) を視覚化したものです。このシンボルマークが今後、皆様に愛され、本学の UI を表すイメージとして広く社会に根付き、世界中どこでも、カモメを見かけたら横浜国立大学を懐かしく思い起こしていただけるようになることを願っています。



『青い空を自由に、力強く羽ばたくカモメは、地球の豊かな自然環境を育み、未来に向かって大きく、力強く飛翔する横浜国立大学の姿』を表現しています。

※シンボルマークのカラーはブルーです。



(横浜国立大学総務部広報・渉外室)

### 横浜国立大学広報・渉外室より卒業生登録のお願い

横浜国立大学工学部化学系同窓会の会員の皆様におかれましては、お元気にご活躍のこととお喜び申し上げます。

横浜国立大学ではこの4月より、総務部に広報・渉外室を設置し、大学の広報活動に力を入れております。特に、同窓生の皆様に対する情報発信の強化を図るため、「国大ニュース」を発行したり、毎月1～2回メールマガジンを発行したりし、大学の最近の情報をいち早くお届けするよう心がけております。メールマガジンでは、広報・渉外室の写真のページにリンクをはり、常盤台キャンパスの折々の状況を目で見ただけのようにしましたので、楽しんでいただけるのではないかと存じます。

また、この7月からは、大学ウェブサイト「こちら国大卒業生～世界の都市から日本の街から」と題して、世界各地で活躍している卒業生の方に、近況を紹介する記事を寄稿していただくコーナーを設け、在学生には本学に対する誇りを持つと同時に卒業後の進路を考える参考に、卒業生の皆様には仲間の近況を知ること、大学

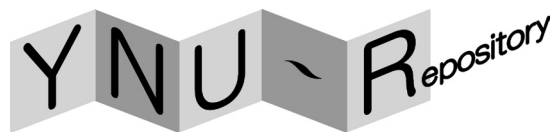
への懐かしさや愛校心の増幅を図っていただき、社会一般の方には、本学卒業生の活躍を通じて本学に興味を持ってもらおうと同時に本学の魅力を伝えるよう勤めております。皆様の中にも、このコーナーに登場しても良いとお考え下さる方がおられましたら、広報・渉外室までご連絡下さい。

このように、大学では同窓生の皆様との繋がりを密にして、卒業後も大学を懐かしく思っていたいただけるような関係を築きたいと考えております。つきましては、是非卒業生登録及びメールマガジンのご購読をお願いいたします。皆様のご意見、ご要望もお寄せ下さい。

卒業生登録は、横浜国立大学ウェブサイト訪問者別メニュー「卒業生の方へ」の「卒業生・修了生データ登録」(<https://www.jmk.ynu.ac.jp/toroku/top.asp>)から登録していただけます。

(横浜国立大学広報・渉外室 電話：045-339-3027, e-mail: [press@nuc.ynu.ac.jp](mailto:press@nuc.ynu.ac.jp))

## リポジトリに博士論文を登録しませんか



横浜国立大学学術情報リポジトリ  
<http://kamome.lib.ynu.ac.jp/>

「横浜国立大学学術情報リポジトリ」が平成 19 年 3 月に試験公開されました。リポジトリとは、大学の教育研究活動において生産された学術情報を収集して、インターネット上に無料で公開する電子的な保存書庫です。日本では 41 の大学や機関で、世界では 880 を超える機

関でリポジトリが運営されており、横国大のリポジトリは、学術雑誌に投稿された論文・紀要論文・博士論文を中心におよそ 500 件の論文を公開しています（平成 19 年 5 月現在）。

附属図書館では、博士論文のリポジトリへの提供を受け付けています。ご提供くださる方には登録許諾書の用紙をお送りいたしますので、図書館企画係まで送付先をお知らせください。詳しくはリポジトリ説明サイト (<http://www.lib.ynu.ac.jp/repository/>) で紹介しています。

図書館・情報部 図書館情報課 図書館企画係  
E-mail: [ir-admin@ynu.ac.jp](mailto:ir-admin@ynu.ac.jp) TEL: 045-339-3204

## 「横浜国立大学サイエンスカフェ」を開催

横浜国立大学では、大学における最先端の学術研究成果を社会に直接語りかけることにより、研究者と市民の双方向のコミュニケーションを実現するとともに、とくに難解と思われがちな大学の研究活動についてより広く、より身近に知ってもらうことを目的とした「サイエンスカフェ」を、横浜市や横浜商工会議所等とも連携しながら、昨年平成 18 年度から実施しています。

通常の公開講座とは違い、参加者人数も 30 人程度の少人数に抑え、会場ではコーヒーやケーキを交えながら、くつろいだ雰囲気の中で行われます。

昨年度は 4 回開催し、今年度は 6 回開催する予定（既

に 3 回開催）で、この後、10 月に教育人間科学部の間嶋隆一教授による「化石が語る地球環境問題の「真実」…地球は人間に“やさしく”などない」、11 月に大学院工学研究院の西沢立衛准教授による「建築デザイン … 建築家は未来を作る」、年明けの 1 月には渡辺慎介理事（副学長）による「卵の不思議 … 直立不動の卵，立ち上がる卵」を開催する予定です。

なお、サイエンスカフェの案内については、大学 HP をご覧ください。

[http://www.ynu.ac.jp/society/so\\_17\\_H19.html](http://www.ynu.ac.jp/society/so_17_H19.html)

